



第15号
2020. 2. 7

発行 長野県松本美須々ヶ丘高等学校同窓会
〒390-8602
長野県松本市美須々ヶ丘高等学校内
TEL・FAX (0263) 33-2560 (事務局専用)
ホームページ
<http://www.misuzu-dosokai.jp/>
メールアドレス
jimu@misuzu-dosokai.jp

印刷 SALAT (株) サラト

私たちの同窓生
会員数 35,502人
在校生 827人
(男 391、女 436)
平成31年4月現在

前身学校
長野県市立松本女子職業学校
長野県松本高等家政女学校
長野県松本市立立高等学校
長野県松本市立立中学校
長野県松本市立立女子商業学校
長野県松本市立立高等学校



母校創立百十周年記念講演会
同窓会長 小林 磨史

美須々同窓生の皆様、新年明けましておめでとうございます。
昨年、十月に台風十九号が襲来し、長野県内にも多大な被害をもたらしました。被災された皆様には、衷心よりお見舞いを申し上げます。
山国信州での思いも掛けない水害の恐怖に、改めて日常の心構えの大切さを思い知らされました。

その翌月、十一月十三日は、母校「松本美須々ヶ丘高校創立百十周年」の記念講演会が開催されました。まつもと市民芸術館に現役生徒を含め約千名が集まり、ダニエル・カール氏を講師に、演題は『国際社会に生きる若者のあり方』。副題を『グローバル時代のコミュニケーション能力』としました。

母校は、女子の自立と地位向上を目指し、明治四十二年に開校した市立松本女子職業学校を皮切りに、男子の市立松本中学校との統合で松本市立高校が誕生。時代の先駆けとなった男女共学の歴史を持ち、その後県立に移管。昭和二十九年に現在の県立松本美須々ヶ丘高校となりました。現在、同窓生は、三万六千名を超えました。

時代の変遷を辿り現在に至った我が母校も少子化の影響で、いつ県の高専学校再編の波にさらされるか分りません。工業系や農業高校のよ

うな個性もなく、全日制の美須々の独自性をどのように表現したら...。そして、行き着いたのが『コミュニケーション能力』という切り口でした。

現役の皆さんが「美須々ヶ丘憲法」を制定し『自由』を大切にする校風を守り続けているのも、百年前から同窓生が繋いできた独特な個性のようで、同じDNAを感じるのです。

実社会において、人と人の間に入り、前向きに物事を進めていくコミュニケーション能力は、AIに傾きがちな現代において貴重であると考

えます。

ダニエル・カール講師は、日本における外国人英語教師の先駆けとして、日本の文化を愛し、若者たちは、国際人として正しく英語を学び、積極的に外国人と交流するよう、ユーモラスな実体験を交え説明してくれました。

山形弁が混じった熱烈な講演でしたが、とても分かりやすく、生徒たちに伝わったのではないかと思います。

これからも、母校美須々の生徒たちにエールを送り続けてまいります。



校歌によせて

校 長 西 條 浩 章

本校OBで昨年度まで教頭を務められた工藤哲夫先生には、以前職場の先輩として大変お世話になりました。三月の校務引継時にお会いできずにいると、数日後ハガキが届きました。通信面に印刷された佐藤春夫自筆の原稿を見て、校歌の作詞者を知りました。「みすずの心」そのままのお人柄の先生は、校歌を愛されていたのだらうと思えました。彼は佐藤春夫についてふれると、彼は

また、第一回芥川賞で次席に甘んじた太宰治が、翌年の受賞を懇願する手紙を送ったのも、第三回芥川賞でも落選したことを逆恨みして絡んだ相手も佐藤春夫でした。校歌に話を戻すと、春夫の作詩で一番知られているのは法政大学の校歌でしょう。たぶん教鞭をとっていた関係からでしょう。ちなみにネット検索した範囲では本校以外にも県内三高校の校歌を作詩しています。小海高と上田染谷丘高は昭和二十年代半ば、梓川高は同三十一年で、本校より一年前の制定です。

本校の校歌は、「もはや戦後ではない」という空気の中、未来を担う若

者の姿を「みすず」になぞらえ、謙虚で忍耐強く意志強固に「真実に生く」、豊かな情操と知性を備え正直で温かな人として「友愛に生く」という高邁な理想を謳っています。学校の立地に付随する語は「美須々ヶ丘」と「アルプス」だけで、清新かつ簡潔な表現には気高ささえ漂っています。本県ゆかりの島崎藤村や高野辰之も多くの校歌を作りましたが、これほど直截に普遍的な理想を謳ったものを知りません。また、明治期からの旧制中学の校歌は歴史や伝統を感じますが、四表の自然や季節ごとの景色、有名な文物などをどんと織込むために冗長で、時に醜い工

リート意識が垣間見えることもあります。

本校の校歌を初めて聞いた時、精神性の高い歌詞と大中寅二の軽快で美しい旋律が相俟って、心が震えるほど感動しました。この校歌を歌える人は幸せです。繰返し歌うことで無意識のうちに校歌の理想を体現しようという思いが醸成されてくるに違いありません。同窓会員の皆様には、これからも校歌を大切に歌い継ぎ、「みすずの心」を学び「人たる道」を求める人の輪を広げていけるよう、引き続き母校へのご支援をお願いいたします。



「機が熟した」今だからこそ

教頭 茶 城 啓 二

令和の時代を迎える年、創立百十周年の節目に「ご縁」があり、美須々ヶ丘高校教頭に就任し、同窓会副会長を拜命させていただきます。よろしくお願いいたします。よろしくお願ひいたします。

将来の変化を予測することが困難な時代(二〇三〇)を前に、子供たちには、現在と未来に向け

て、自らの人生をどのように拓いていくことが求められているのか。また、自らの生涯を生き抜く力を培っていくことが問われる中、新しい時代を生きる子供たち、学校教育は何を準備しなければならぬのか。(二〇三〇年の社会と子供たちの未来」文部科学省)

会社のなかでも、AI時代になれば中間管理職の八割は必要なくなるでしょう。これからは、単なるハウレンソウ的な仕事、とくに報告・連絡はもう必要ないです。AIによって自動的にできてしまうので。そのため相談ごととこのだけが残るでしょう。というところは：(「AI時代に生き残れない中間管理職はこんな人」富山和彦の正解より)

二年一月にスケート・アイスホッケー、二月にスキーIH。七月から八月にかけて水泳・テニス・柔道・少林寺拳法の四競技の夏季大会IH開催が決定しております。冬・夏あわせて七競技のベテランの選手・監督・競技役員等の参加を見込んでいます。松本市ではテニス競技が開催されます。現在、二〇二七年に開催される第八十二回国民体育大会、第二十七回全国障害者スポーツ大会に向けて施設整備・選手強化計画が始まりました。

「スポーツのチカラ」については、昨年のラグビーW杯日本大会で実証されました。保健体育の教員として三十年余り、長野県スポーツ推進計画の策定及び様々な施策に取組んできた者として、第二次推進計画の基本理念「スポーツの力で切り拓く長野県の未来」が松本市を中心に広がっていくことを願います。また、機が熟した今だからこそ、健康寿命延伸を目指す松本において「する」「みる」「ささえる」スポーツ参画人口の拡大と定着化に同窓生の皆様のご協力をお願い申し上げます。



ともに学ぶ

学校職員 井 原 通 夫 (昭53年卒)

二〇一八年四月から母校に赴任し、二年目を迎えています。同窓会の皆様にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

赴任した当時は、三年生担当で分掌は進路学習指導・渉外でした。不思議な感覚ですが二棟一階が三年生の教室で、それは自分が高校生時代と同じ教室でした。三〇年前のあの席でクラスメートと学び、その席で立たされて答える

られずに担任に怒られた記憶がまず浮かびました。また、この席にあの子が座っていたという淡い思い出が現れたり、友人たちの顔が目の前の生徒と重なりました。ちょうど三〇年前に建てられた校舎ということもあります。時間は経っているはずなのに教室の光景はさほど変わらず、そこに私は高校時代の友を見つけ、精一杯持つ力を発揮して教えてみようとして

ました。進路では主に推薦担当で、小論文指導は結構力を入れて指導しました。これまでいくつかの学校で指導してきながら、今までになく丁寧で説明するようになりました。今年度は還暦を迎えながらも一年の担任をしています。やりがいがあります。気負わずに生徒の声を聴きながら寄り添うように指導ができればと思いつつ、実際は生徒に助けられています。

現在、教育は転換期をむかえています。先日も電子黒板が入り、若い教員は当たり前前に使いこなしています。私は、おっかなびっくりで、電源を入れたつもりがうまく入らず、スイッチ一つで、てんやわんやです。入試制度は高校入試、大学入試ともに大きく変わります。学習指導要領も大幅に改定され、国語の科目も「論理国語」「文学国語」等が新設されます。

いつまで教員を続けられるか、「潮時」という言葉がすぐに浮かんで消えます。しかし最近、明るい未来に向かって進んでいると言いたい社会になつていまして。時に環境問題にしても平和にしても然りです。しばらくはあがいてみたいと思います。美須々の生徒たちはいい子です。気楽に声をかけてくれます。そして今日も「ちゃんと勉強すればできるのに」と先生方は話しています。何とかしたいという熱意が先生方にはあります。今は生徒とともに学ぶ時間を大切にしたいと思つています。それは教科指導だけでなく教室にいる時間もかけがえのないものだと思つていたいのです。過去と現在とそして未来につながるようなそんな時間を生徒と築けたらと思います。どうか応援をよろしくお願ひいたします。



令和元年度 長野県松本美須々ヶ丘高等学校 同窓会定期総会

会議次第

- 1 開会のことば
2 同窓会会長あいさつ
3 学校長あいさつ
4 同窓会顧問あいさつ
5 同窓会参与あいさつ
6 議長選出・議長就任あいさつ
7 議事録署名人の委嘱
8 議事
第1号議案 平成30年度事業報告について
第2号議案 平成30年度決算報告について
第3号議案 令和元年度事業計画(案)について
第4号議案 令和元年度予算(案)について
9 議長退任あいさつ
10 感謝状の贈呈
11 報告事項
(1) 学校の近況について
(2) 同窓会費の納入等について
12 閉会のことば

平成30年度 事業報告

平成30年

- 4月5日(木) 入学式に正副会長出席
6日(金) 学校職員歓迎会に正副会長出席(ホテル花月)
5月12日(土) 第1回三役会を開催(ホテルニューステーション)
第1回理事会を開催(ホテルニューステーション)
6月5日(火) 第2回三役会を開催(美須々教育会館)
第2回理事会を開催(美須々教育会館)
7日(木) 「ようこそ母校へ～先輩の話を聞く会～」を共催
16日(土) 同窓会定期総会を開催(ホテルモントレー・松本)
7月7日(土) 双蝶祭一般公開日に豚汁サービスを実施
8月22日(水) 役員改選に伴う慰労会&歓迎会(ホテルニューステーション)
9月29日(土) 学校環境整備共同作業(台風接近のため中止)
10月15日(月) 第3回三役会を開催(美須々教育会館)
10月～1月 美須々ヶ丘セミナーを開催(信州学講座 3回開催)
第1回「松本市の地域づくりと地域共生社会」(10/26)
第2回「留学生の目から見た松本」(11/30)
第3回「松本地方の災害と防災について」(1/25)

平成31年

- 1月23日(水) 第4回三役会を開催(美須々教育会館)
第3回理事会を開催(美須々教育会館)
2月8日(金) 同窓会報第14号を発行
2月21日(木) 第3回「双蝶会」を開催(ホテルニューステーション)
2月～3月 平成30年度卒業生代議員の選出
3月1日(金) 卒業式に正副会長出席(キッセイ文化ホール)
卒業生に記念品として「卒業証書ホルダー」を贈呈
22日(金) 学校職員送別会に正副会長出席(ホテルプエナビスタ)

令和元年度

同窓会役員名簿

Table with 4 columns: 役職, 氏名, 卒業年, 任期. Includes members like 顧問 銭坂明尚, 顧問(校長) 西條浩章, 参与 山元秀泰, etc.

Table with 4 columns: 役職, 氏名, 卒業年, 任期. Lists the board of directors including 会長 小林磨史, 副会長 百瀬富貴子, 副会長(事務局長) 瀬川久幸, etc.

平成30年度 松本美須々ヶ丘高等学校同窓会 一般会計決算書

収入総額 10,388,054円
支出総額 8,553,724円
差引残額 1,834,330円

1 収入の部

Table showing income details with columns: 科目, 予算現額, 収入済額, 差額, 摘要. Includes categories like 1 会費, 2 諸収入, 3 繰越金, 4 繰入金.

2 支出の部

Table showing expense details with columns: 科目, 予算現額, 支出済額, 予算残額, 摘要. Includes categories like 1 活動費, 2 積立金, 3 予備費.

Summary table for Special Account (積立金) with columns: 29年度末残, 30年度増減 (増, 減), 摘要, 30年度末残額.

令和元年度同窓会定期総会が開催されました

令和元年6月15日(土)アルピコプラザホテルに於いて、約110名の会員の参加により、令和元年度同窓会定期総会が開催されました。

〈提出議案〉

- 第1号議案 平成30年度事業報告について
- 第2号議案 平成30年度決算報告及び会計監査報告について
- 第3号議案 令和元年度事業計画(案)について
- 第4号議案 令和元年度予算(案)について

提出議案については、すべて原案の通り承認されました。

総会終了後は、平成元年卒渡邊玉紀さんのピアノと平成3年卒の倉科有紀さんのソプラノによる「癒しとやすらぎのコンサート」が開催されました。お二人のコラボとそれぞれのソロ演奏が披露され、美しいピアノと歌声に酔いしれ、癒しのひとときを過ごしました。続く懇親会も時の経つのを忘れて旧交を温め、大いに盛り上がりました。

そして、全員で校歌を斉唱し、次年度幹事学年への引継後、再会を期して会を閉じました。



「工藤哲夫氏揮毫の看板」須澤副会長より紹介されました。



小林磨史会長のあいさつ



西條浩章学校長あいさつ

総会終了後、《癒しとやすらぎのコンサート》が催されました。



ピアノ 渡邊玉紀さん
ソプラノ 倉科有紀さん



演奏終了後の記念撮影



茶城啓二教頭の指揮で校歌斉唱



大林常任理事によるピオラ伴奏で校歌斉唱



幹事学年による「校歌額」の引継
(S57年・H4年からS58年・H5年へ)



次年度幹事学年を代表してあいさつ

【ようこそ母校へ ～先輩の話を聞く会～】

6月5日(水)の午後「ようこそ母校へ～先輩の話を聞く会～」が開催されました。

16名の卒業生をお招きし、それぞれ活躍されている職業について1、2年生を対象に講義していただきました。生徒達は、16講座の中から関心のある職業を2講座選択し、5・6時間目に、それぞれ1講座ずつ受講しました。

〈目的〉

- (1) 勤労に対する意識を高め、職業観を養う。
- (2) 進路意識の高揚を図り、進路実現のための具体的な行動を促す。
- (3) 高校生活に対する意欲をさらに高め、充実した高校生活の一助とする。

〈16名の講師の職業及び勤務先〉

- ①松本土建(株) ②コンコースカフェ経営 ③松本信用金庫 ④現代美術家 ⑤県体育センター ⑥サクソフォン奏者 ⑦保育士 ⑧(株)テレビ信州 ⑨介護士 ⑩幼稚園教諭 ⑪臨床工学技士 ⑫介護老人保健施設 ⑬介護老人保健施設 ⑭松本広域消防局 ⑮(株)松本山雅 ⑯安曇野市立図書館

それぞれの講座では、講師が今の職業を選択した理由、その実現にはどのようなことをしていけばよいのか、実際にその職業に携わった感想、後輩に今後頑張ってもらいたいことについての話がありました。

在校生にとって、身近な先輩たちのお話は、進路を考える際に大いに参考になったのではないのでしょうか。講座の様子を一部紹介します。



松本広域消防局



(株)松本山雅 事業本部



(株)テレビ信州 報道制作部



講師全員で記念撮影

貴重なお話を有難うございました。皆様のますますのご活躍を期待しています。

第72回 双蝶祭

(7月6日、7日開催)

7月6日、7日に第72回双蝶祭が開催されました。6日は、同窓会有志による恒例の「豚汁サービス」を行い、双蝶祭に訪れた一般の方や在校生・職員の皆様に約400食を提供し、好評を博しました。



ちびっ子たちも「いただきまーす」



左から 茶城教頭 大林常任理事 小林同窓会長

【学校整備共同作業】9月7日(土)9時～12時



快晴暑気の中、ハンドボールコート
の整備・草取り



保護者と生徒が協力して、4棟1階
廊下北側の壁を塗っています。



手分けして階
段の壁を塗っ
ています。



階段・壁が明るく綺麗になりました。



「おわりの会」西條校長先生が、皆さんの労をねぎらいます。蒸し暑い日でしたが、無事終了しました。皆さん、お疲れ様でした。ご協力有難うございました。

松本美須々ヶ丘高等学校 創立110周年記念講演会を開催しました



西條浩章校長

- ・日時 令和元年11月13日(水) 14:00～16:00
- ・会場 まつもと市民芸術館 主ホール
- ・講演 「国際社会に生きる若者のあり方」～グローバル時代のコミュニケーション能力～
- ・講師 ダニエル・カール氏

[プロフィール]

1960年3月アメリカ・カリフォルニア生まれ。パシフィック大学で国際研究専攻。高校時代、交換留学生として奈良・智辯学園に1年間学ぶ。その後、京都二尊院に2ヶ月間ホームステイ。佐渡ヶ島で4ヶ月間文弥人形使いの弟子入りをした。大学卒業後、再々来日し、文部省英語指導主事助手として山形県に赴任し、3年間英語教育に従事。現在は、東京に居をおき、翻訳・通訳サービス会社を経営する。英語、ドイツ語、山形弁を操り、豊富な知識とサービス精神を生かして、レポーターなどメディアでもマルチな活躍を続けている。



小林磨史会長



講演会パンフレット(表)



講演会パンフレット(裏)

講演要旨



ダニエル・カール氏

アメリカ・カリフォルニア州生まれ。子どもの頃、日系アメリカ人の友人の家で日本的な物事に触れ、日本に興味を抱くようになった。学生時代に日米を行き来して日本語を学び、大学卒業後、3度目の来日で文部省の英語指導主事助手として山形県に赴任する。日本語には自信を持っていたが、山形弁が理解できず日本語が通じないので途方に暮れたが、「山形弁」に言葉としての好奇心が湧き、県内の中学・高校で教えるうちに用法や意味が地域によって異なることが判り、英語を教えながら、方言と訛りの収集と学習、習得に熱中していった。

(自称:カリフォルニア生まれ 山形育ち)

現在は、インバウンドも増えており、外国人と接することが多い。会話をすることは多々あるので、積極的に話しかけて欲しい。その際、気をつけること、外国人が理解できない日本語の言い回しの例を挙げてみよう。

①「One Word あるいは代名詞」で伝えようとするが、主語・目的語がない。
誰が?どこで?何を?を明確に伝える。

②「婉曲」…表現の仕方が遠まわしで角を立てない様にやさしくいいますこと。

断定的に話さず「〇〇は〇〇だと思うだけど…」のようにフィーリングで表現するのではなく情報をたくさん盛り込んで、目的語も忘れずに伝える。「お願いします」に対して、「ちょっと難しい」という断わりの返事は、「断った」とにならない。

③「謙遜」…自分の能力や価値などを低く評価し、控えめな態度でふるまうこと。

褒められた時など「とんでもない」「めっそもない」と否定するのではなく、「ありがとうございます」と素直に言う。「つまらないものですが、どうぞ」といいながら物を差し上げるのは、失礼であることに気付いて欲しい。
つまらないものは、欲しくありません。(笑)

山形弁を交えながら、ユーモラスに熱心に日本語との出会いや、日本語と英語の文化の違いからくるコミュニケーションのずれなどについての示唆に富んだ講演は、多くのことに気付かせてくれました。

開催にあたって

国際化の進展に伴い、多様な価値観を持つ人々と協力、協働しながら社会に貢献することができる創造性豊かな人材を育成することは重要です。しかし、近年、自分の意思や考えをうまく伝えられず、他者との関係を上手に築くことができない者が増加しているとの課題も指摘されています。

また、本校が位置する松本市は、豊かな自然環境や、歴史・文化、伝統に恵まれた長野県中南信の基幹都市として発展してきたところであり、近年では、多くの外国人観光客が訪れており、今後、文化や言語が異なる多くの人々と交流する機会が増えると予想されます。

そこで、本校創立110周年を迎える今年度、本校生徒が多様な文化や人々と触れ合い、相互理解を深めるコミュニケーション能力を身につける契機とするため記念講演会を開催しました。

令和元年度 クラブ活動実績表(おもな活動実績)

令和元年度(2019年度)運動部		2019/10未現在	
剣道			
総体	男子団体	県大会	
陸上			
総体	県大会	男子	400H 3位(北信越出場)(2019.5) 女子 200m 6位(北信越出場)
新人	県大会	男子	200m 4位(北信越出場)(2019.9) 円盤投げ 1位(北信越出場) 砲丸投げ 3位(北信越出場)
		女子	やり投げ 3位(北信越出場) 七種競技 4位(北信越出場)
	北信越	男子	円盤投げ 3位
バレーボール(男子)			
総体	県大会	ベスト16	
	選手権	県大会出場	
バレーボール(女子)			
総体	県大会	出場	
	選手権	県大会出場	
卓球(男子・女子)			
総体	県大会	女子団体	出場
		女子個人	1名出場
ソフトテニス(男子・女子)			
県	シングルス	大会	出場
			ベスト16
新人	県大会	団体戦・個人戦	出場
テニス(男子・女子)			
新人	男子団体	県大会出場	
	女子団体	県大会	
			ベスト16
全日本ジュニアU18 シングルス男子3名、女子2名県大会出場 (男子1名ベスト16)			
ダブルス 1組県大会出場			
国体予選 シングルス男子2名、女子3名県大会出場			

全日本ジュニア選抜室内 シングルス男子2名、女子2名県大会出場			
ハンドボール(男子・女子)			
総体、新人	県大会出場		
サッカー			
総体	県大会出場、選手権2回戦敗退、リーグ戦県3部リーグ		
ソフトボール(女子)			
総体	県大会出場		
新人	県大会ベスト8		
野球			
全国高等学校野球選手権大会長野大会出場			
弓道(男子・女子)			
総体	県大会	男女団体	出場
		女子個人	1名出場
		女子個人	1名北信越大会へ出場
			3回戦決勝進出
水泳			
総体	県大会	男子	200m個人メドレー 1位(北信越出場) 400m個人メドレー 3位(北信越出場) その他9種目に出場
		女子	200mバタフライ 8位(北信越出場) 800mリレー 8位(北信越出場) その他9種目に出場
新人	県大会	男子	12種目に出場
		女子	総合第4位 50mバタフライ 4位および6位 200mリレー 4位、200mメドレーリレー 4位 400mリレー 4位、400m個人メドレー 7位 100mバタフライ 8位、その他6種目に出場
バスケットボール(男子)			
総体	県大会	新人	県大会
フットサル(男子・女子)			
男子	第6回全日本ユース(U18)フットサル大会長野県大会出場		

令和元年度(2019年度)文化部	
吹奏楽	
第44回定期演奏会ほか	
写真	
春のチャレンジコンテスト出展	
中信高校写真展出展	
県高校写真展出展	
合唱	
NHK全国学校音楽コンクール 高等学校の部長野県大会 奨励賞	
第43回全国高等学校総合文化祭(2019さが総文)合唱部門 文化連盟賞	
第11回東京国際声楽コンクール高校生アンサンブル部門 本選 奨励賞	
美術	
県高等学校美術展展出展予定	
放送	
第66回NHK杯全国高校放送コンテスト長野大会	
朗読部門	NHK長野賞(最優秀賞) 全国大会出場
第66回NHK杯全国高校放送コンテスト全国大会	
朗読部門	準決勝進出

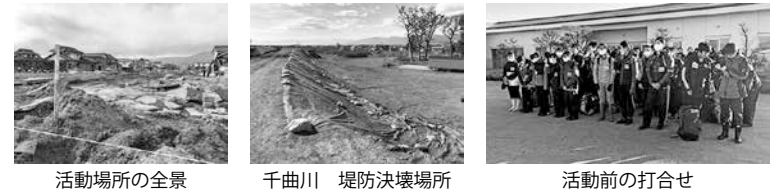
書道	
第25回長野県現代書藝展 学生部	
特別賞	(社)松本芸術文化協会賞 1名
特別賞	長野県現代書藝協会賞 2名
奨励賞	8名 特選1名 推薦1名 金賞5名
団体賞	優勝校
第18回岐阜女子大学全国書道展	
特賞	1名 奨励賞1名 優秀賞6名 秀作賞6名
和プロジェクト世界平和の祭典 長野県護国神社にて式典 奉納揮毫	
長野県松本警察署生活安全課 立て看板揮毫 「日本一安全・安心な長野県をめざして 特別警戒実施中」	
演劇	
中信地区高校演劇合同発表会県大会出場	
ダンス	
県総文祭第14回長野県高等学校ダンスフェスティバル最優秀賞(3年連続)	
フリー・ミュージック・クラブ(FMC)	
長野県高等学校軽音楽クラブ合同演奏会中信大会優秀賞(ベスト16) 県大会出場(高文連主催)	

令和元年度 生徒会活動紹介

- 5月28日 ミスズっ子ミーティング
- 6月4日 春季クラスマッチ
- 7月5～8日 第72回 双蝶祭「胡蝶之夢」
来場者 2日間 2,430名
- 7月29日～8月9日 福祉施設ボランティア活動
訪問先
①東部デイサービスセンター
②浅間児童センター
③あがた児童センター
④鎌田児童センター
⑤筑摩児童センター
- 9月29日 視覚障害者施設「ふれっ手まつり」
ボランティア活動
- 10月10日 ミスズっ子ミーティング
- 10月、11月 台風15号及び台風19号災害義援金募金活動
- 12月14日 台風19号長野市災害ボランティア活動

台風19号により、甚大な被害を被った長野市北部ですが、少しでもお役に立てればとの思いから、生徒56名、職員6名で、災害ボランティアに参加しました。その活動の様子を紹介します。

2019年12月14日(土) 長野市北部



活動場所の全景 千曲川 堤防決壊場所 活動前の打合せ



堆積物の除去1 堆積物の除去2 堆積物の除去3 堆積物の除去4

県外在住の皆様

ふるさと納税により母校の支援ができます!

～「ふるさと信州寄付金」の制度を利用して
母校の教育環境充実にご協力を～

- ☆ お寄せいただいた寄付金は、ふるさと納税制度による税制上の優遇措置が適用されます。
- ☆ 1万円以上の寄付をされた場合、信州ブランド品が贈呈されます。

寄付の方法は？

- ① 「寄付申出書」にご記入の上、記載の送付先へお送りください。
- ② “ふるさと納税ポータルサイト「さとふる」”から、インターネットによる申し込みもできます。

- ★ いずれの場合も、「寄付金の活用を希望する長野県の取り組み」の選択肢から、5番「その他の希望」を選び、カッコ内に【松本美須々ヶ丘高校の教育環境の充実】とご記入ください。
- ★ 上記により、お寄せいただいた寄付金は県から母校へ予算配当され、学校設備等の充実のために活用されます。

※昨年度いただきました寄付金につきましては、図書館用書籍の購入費用に充てさせていただきました。

進路状況 (平成30年度末 延べ合格者数 浪人含む)

【国立大学】 21名									
信州大学	4	長野県立大学	1	都留文科大学	3	富山県立大学	2		
創路公立大学	1	富山大学	1	愛知県立芸術大学	1	公立諏訪東京理科大学	2		
金沢美術工芸大学	1	高崎経済大学	3	山梨大学	2				
【私立大学】 247名 (一部抜粋)									
女子栄養大学	1	玉川大学	1	武蔵大学	1	佐久大学	5	日本福祉大学	2
獨協大学	1	中央大学	2	武蔵野大学	3	清泉女学院大学	3	藤田保健衛生大学	1
文教大学	4	帝京大学	4	明治学院大学	1	長野保健医療大学	12	名城大学	2
順天堂大学	1	東京家政大学	1	立教大学	2	松本大学	23	京都外国語大学	4
桜美林大学	2	東京経済大学	4	神奈川大学	3	愛知大学	1	同志社大学	1
國學院大学	1	東京農業大学	2	関東学院大学	3	愛知学院大学	1	立命館大学	3
駒澤大学	3	東洋大学	17	東海大学	7	愛知淑徳大学	1	関西外国語大学	2
成城大学	2	日本体育大学	1	新潟医療福祉大学	4	中京大学	4	関西大学	2
専修大学	8	日本大学	4	金沢工業大学	4	名古屋外国語大学	1		
大東文化大学	1	法政大学	4	山梨学院大学	3	南山大学	1		
【公立短期大学】 1名									
大月短大	1								
【私立短期大学】 33名 (一部抜粋)									
上田女子短大	1	湘北短大	2	松本短大	6	清泉女学院短大	6	大手前短大	1
松本大学松商短大部	9	信州豊南短大	1	山梨学院短大	2	実践女子大学短大部	1		
【専門各種学校】 71名									
看護医療系	14	その他分野	57						
【就職】 10名									
(株)オフィスパバドゥー	1	ヤマトグローバルロジスティクスジャパン㈱	1	美容室フェール	1	ニッキトライシステム(株)	1	松本市役所(嘱託職員)	1
日本郵便株式会社信越支社	2	(株)松本マツダオート	1	上松町役場	1	富士電機㈱電子デバイス事業本部松本工場	1		



本校創立100周年記念誌

「美須々のころ」(校歌CD付)

1冊 5,000円

ご購入希望の方は事務局までご連絡ください。

会員名簿 (H29年版)

1冊 4,700円

美須々教育会館(同窓会館)をご利用ください。

ご利用希望の方はご連絡ください。 学校 TEL 0263 (33) 3690

スタッフ募集!

事務局TEL & FAX 0263 (33) 2560

事務局員は毎週火・木曜日の10時から15時まで勤務しています。

総会の他に学年やクラスで懇親会を開催されていることと思います。その時の写真やコメントをデータにて事務局にお寄せいただければ、同窓会ホームページに掲載し、活動の様子を紹介させていただきます。

編集後記

平成三十一年四月七日に行われた長野県県議会議員選挙において、昭和五十二年卒業の中川博司さんが当選されました。お祝い申し上げますとともに、今後の更なる活躍を切に願っております。▼定期総会では、本年度着任された顧問・西條浩章校長先生と副会長の茶城啓二教頭先生のご紹介がありました。創立百十周年記念講演会開催についての説明と参加の呼びかけがありました。総会終了後、「癒しとやすらぎのコンサート」が開かれ、素晴らしいピアノ演奏と美しい歌声に魅了されたひとときを過ごしました。▼十一月十三日に創立百十周年記念講演会が催され、吹奏楽部の伴奏で校歌斉唱後、生徒、保護者、同窓生、職員約一、〇〇〇名が、ダニエル・カールさんの山形弁を交えたユーモラスな講演に聞き入りました。▼令和元年が創立百十年という節目の年にあたり、今後、同窓会および母校の発展のため、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。(事務局)

令和元年度の母校支援の状況

R1年12月現在

学校	美須々ヶ丘セミナー負担金
	「朝日けんさくくん」利用料補助
	「ようこそ母校へ～先輩の話を聞く会～」開催支援
	「アクティブラーナー」利用料補助
	学校ホームページ更新料補助
小体育館 プロジェクター修理	
クラブ・生徒会	生徒会 ボランティア活動保険料補助
	災害ボランティア参加支援(バス代)